

Rotary Yachiyo



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

今回例会行事

週報 第2659回

2022年6月24日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

テーマ：年次総括発表
担当：会長・幹事

テーマ：会長幹事所信・役員就任式
担当：会長・幹事

次回例会 7月1日

◆◆◆◆第2658例会◆◆◆◆

司会 田村隆治

「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 江頭泰利

皆さんこんにちは

私の会長年度の例会も今日を入れて、あと2回になりました。

次回6/24の年次総括発表で1年間を振り返り報告をしたいと思います。

6月は、親睦活動月間です。

ロータリーボイスに次のような寄稿が掲載されていましたので、ご紹介します。

『皆さんは、世界中に友人をつくり、ロータリーでの経験をさらに豊かにする方法として、「親睦活動グループ」の機会があることをご存知でしたか。ロータリー親睦活動グループには、ロータリアン、ロータリアンの家族、ロータリーフロッグラムの参加者や学友ならどなたでも参加できます。最初に設立された親睦活動グループはヨットの親睦活動グループで、1947年、ボートに関心のあるロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、自らを International Yachting Fellowship of Rotarians(ロータリアンの国際ヨット親睦グループ)と名乗りました。このグループには現在、3,300人を超えるロータリアンが参加しており、37カ国で109のロータリーヨットイベントが開かれています。今日、共通の趣味や関心を土台とした60以上の親睦活動グループが設立されており、その分野は、サイクリング、スキー、ラテ

ン文化、ジィヤス、医療、写真、ワイン、ビールなど多岐にわたります。』

・私は最近、キャンピングカーの親睦活動グループに入り、去る2月、カナダと米国のロータリアンご夫妻12組と一緒にアリゾナ州を一週間旅行しました。いつか、毎年夏に欧州諸国を巡っている英国のグループメンバーと一緒にキャンピングカーで旅行したいと考えています。

・ワインがお好きな方にはワイン愛好家の親睦活動グループがあります。大半のグループと同様、ニュースレターを配信しており、メンバー同士でワインの情報交換を上記ウェブサイトで行っています。

親睦活動グループでは通常、オンラインや通信技術を用いて連絡を行っていますが、メンバーが直接顔を合わせる機会も設けています。例えば、スポーツ関係のグループでは、年に1回、地域レベルや世界レベルでコンペやトーナメントを開き、旅行関係のグループは目的地を決めて一緒に旅行し、職業関係のグループは関連する学会やセミナーに参加しています。過去10年で、医師、弁護士、教育者などの職業を土台とするグループが増えており、世界中の仲間と一緒に専門知識や経験を紹介しあう交流活動が行われています。グループで奉仕活動を実施することもあります。カヌーの親睦活動グループは、汚染された川での清掃活動を行い、コンピューター関係のグループは地域住民のためのパソコン研修を開催し、スキーパターニングのグループメンバーは、それぞれの旅先で地元ロータリークラブによる奉仕活動に参加しています。親睦活動を通じて、皆さんの世界理解が深まり

ます。ロータリー創設者のポール・ハリスも、1928年のロータリー太平洋地域大会で次のように述べています：「ビジネスと社交を通じることが、国際理解を育む最善の方法となります。」
寄稿者:John A. Bernaden (米国、Milwaukee ロータリークラブ会員) 詳細は、マイロータリーを開いてご覧ください。

幹事報告 幹事 鈴木利雄

【臨時理事会報告】

グローバル補助金奨学生松井智世様のカウンセラーについては、君塚欣哉会員にお願いする事になりました。
松井様は次回例会にご挨拶にいらっしゃる予定です。

6/3 クラブ協議会アンケート結果について
例会出席者 43名・回答 41名
女性入会について：賛成 30 反対 9
理事会に異議申し立てがあった場合
全会員の賛成に基づき入会見送り 18
理事会会合で評決を行う 20
という結果になりました。

◆ 6月の予定 ◆

6/24 年次総括発表

グローバル補助金奨学生の松井様出席
6/25 感謝慰労会(18:30 割烹大洋)
6/18 佐倉中央RC 25周年記念式典
6/30 12G 親睦ゴルフ大会 本千葉CC

表彰

ホールハリスフェロー第4回 杉 峰会員

お祝い

夫人誕生日：江口美野里様

例会行事 委員会活動報告

幹事 鈴木利雄

コロナ禍で委員会活動も思う様に行う事が出来ませんでしたが、皆さまの思いなどを語って頂く事でも構いません。また引継ぎ委員会がありませんでしたので、次年度に向けてのメッセージを交えて発表をお願い致します。

会場監督(SAA) 正SAA 飯田明彦

基本方針の会長テーマ、運営指針に則り、会員相互の理解と親睦が図れるよう例会運営を目指します。また、関係各委員会との連携を密に、厳粛な中にも和やかな雰囲気

のある会場設営を心がけます。を基に活動しました。今年の SAA は非常にチームワークが良く、皆さん一生懸命活動して頂きました。それが次年度の執行部の目にもとまり、次年度も、委員長以外はこのチームで引き続き活動します。

クラブ管理運営委員会統括委員長兼 クラブ奉仕委員長 三井啓久

クラブ管理運営委員会の統括委員長として、クラブ奉仕委員会、出席委員会、プログラム委員会、親睦活動委員会の例会開催運営を中心とした委員会を統括しました。休会など、イレギュラーが多かったのですが、無事に一年間終わることができたと思います。出席委員会、プログラム委員会においては、各行事の際には活躍頂きました。親睦活動委員会は行事をやる、やらないという段階からご苦労されました。皆様のご協力ありがとうございました。

クラブ奉仕委員会では、11/26に卓話を担当しました。市原副委員長に「カーボンニュートラルとは」のテーマで、電気自動車やエネルギーのお話をして頂きました。

出席委員会

委員長 日下部良夫

活動計画は、例会の出席率発表、欠席者へのメイクアップの推進、皆出席の表彰としました。8月と9月、年が明け1/21～3/18は休会となりましたが、出席率は80%以上を継続しております。皆様のご協力ありがとうございました。

プログラム委員会

委員長 田村隆治

ここ数年は様々な事が制限される中でしたが、委員会メンバーとして例会を有意義なものにしようと活動しました。コロナ禍の影響で16回休会となり、その都度、担当例会の変更がありましたが、皆さまにご協力頂き、感謝申し上げます。江口会員とわたしで司会進行する後ろで、風間会員がどんと構えて下さったお蔭で、スムーズに進行する事が出来ました。1年間ありがとうございました。

親睦活動委員会

委員長 菊川秀明

RCの活動の中でも、仲間同士の親睦活動は非常に重要であると認識しています。最初の例会で、可能な限り親睦活動事業をしたいと申し上げましたが、昨年7月の時点から、コロナの影響があり結果的には直前会長幹事慰労会、月見の会、新入会員歓迎会、クリスマス家族会をまとめて12月に忘年会という異例な形で開催致しました。私としては開催したい気持ちでしたが、安心

安全の根底がなければ実行できませんでしたので、その点では皆さんにご迷惑をおかけいたしました。新年会はコロナが落ち着いていた時期でしたので、無事に開催する事が出来ました。親睦ゴルフは4月に1回実施し齊藤昌宏会員が優勝されました。親睦旅行はどうしても実施したかったのですが、3年越しのタスキですので次年度池田委員長は必ず達成して頂けると思っています。3年分ですので皆さまの期待をヒシヒシと感じております。会員誕生日、夫人誕生日、結婚記念日のお祝いを致しました。皆様からの忌憚のないご意見は池田委員長に引き継ぎ、よりよいRCになるように致します。

今年は委員の皆さんに助けて頂き、無事に活動する事が出来ました。ありがとうございました。

会員増強委員会 統括委員長 安宅照男

基本方針を、当クラブが活力に満ちた奉仕活動を行い、地域の方々に自信と誇りを持ち、1人でも多くの適格者にロータリーに入会しませんかと誘えるクラブにし常に自らを高め親睦を通し友情と信頼を深めクラブの連帯を強めますとしましたが、力不足で申し訳ございませんでした。次年度の会員増強委員長には是非入会者を推薦して頂ければと思います。担当行事として、7/30小村会員にウォッチ世界の海からのテーマで卓話を行いました。世界各地の海に潜って30年以上の経験をお持ちで、ダイビングは長く楽しめる趣味、最高の癒しとの事です。2回目は浅野正敏会員に卓話を依頼しておりましたが、例会が休会となり興味深いお話を聞く事が出来ませんでした。

クラブ広報委員会 副委員長 浅野正幸

基本的に週報の作成、そのための写真撮影、HPの変更、Facebookへの掲載をして参りました。コロナウイルス感染の拡大もあり、例会の休会や例会の対外的な広報をしづらい状況が続く1年でした。なかなか、例会の開始に間に合わなかったりすることも多く、委員や山口さんの助力の上で成り立っています。本当に感謝しております。
担当例会として、昨年の12/10に委員長である稻山より「そして過去を振り返る～週報について～」と題して、これまでの週報を振り返させていただきました。お楽しみいただけたでしょうか？1年間有難うございました。

雑誌委員会 委員長 中島 仁

ロータリーの友を皆さんに読んで頂きたく、毎月もれなく配布を致しました。お蔭様で在

庫も数冊で終了できそうです。友の内容に感心をもって頂ける様に、友愛の広場コーナーに、11月には永田会員の記事が、1月には中村会員の記事がそれぞれ掲載となりました。そして現在、先日の災害時パートナーシップ協定の締結式について、橋本会員に原稿を依頼しております。担当卓話は、上代会員のご紹介で日本酒について話して頂く予定でしたが、休会となり実施できませんでした。大変残念でした。本年度の4月号に女性会員からのアンケートや意見が掲載されていますのでご一読頂ければと思います。

ロータリー財団委員会 委員長 遠藤章雄

R財団は皆さんからの寄付金で成り立っておりますが、今回グローバル補助金奨学生が八千代RCから決定しました。これまでに派遣された奨学生は14名で、最後は2005年でした。17年のブランクを経て今回、八千代医療センターの循環器内科に勤務する松井智世さんがアメリカのミシガン大学に留学する事が決定しました。手続き上の問題はありましたが、田村会員に尽力頂き決定となりました。学費、家賃などで2,400万円ほどかかりますが、この補助金から4万ドルの援助となります。現在は北海道の病院に行っておられ、戻ってきてすぐの7/1に渡米する予定です。非常に活発に勉強し、お仕事をされています。奨学生として期待しております。6/26に総会があり、松井さんとカウンセラーの君塚欣哉会員に参加頂きます。君塚会員には2年間サポートをお願いする事になります。皆さんにも是非ご協力頂き、こういう方が毎年出られればと思います。

活動としてはひとり150ドルの寄付をお願いしました。寄付は強制ではありませんが、財団の運営としては非常に助かる事です。休会が多くだったので皆さんに寄付のお願いも出来ませんでしたが、一部の方々からの寄付がございましたので、面目が保てました。次年度、コロナは終息しないかもしれません、ロータリー活動が活発になって財団にも寄付を頂ければと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

職業奉仕委員会 委員 大中宏道

活動計画として、例会で四つのテストを唱和、職業奉仕セミナーへ積極的に参加、職場訪問の実施としました。四つのテストは朗読となりましたが毎月実施しました。職業奉仕セミナーは参加できませんでした。職場訪問も密を避け、マスク着用で実施する事も憚られ、実施しませんでした。振り返ってみると何もできませんでした。

が、来年度は非常事態宣言のない穏やかな年になって欲しいものです。

社会奉仕委員会 委員長 佐久間勇治

8/20と11/26は卓話担当でしたが、休会となり、10/15に1回目の卓話担当で橋本会員に「猫にそっとささやいた」のテーマでお話を頂きました。4/15には八千代市福祉協議会との災害時パートナーシップ協定についてお話を頂き、5/20の理事会で承認となり、5/27の例会で協定書案について説明し、6/3に調印式となりました。会長・幹事をはじめ、会員の皆さんにご協力頂きありがとうございました。橋本会員ありがとうございました。

国際奉仕委員会 委員長 朝戸健夫

基本方針として本年度 RI 会長テーマに基づきコロナ禍のなか、最大限に国際社会に対しての奉仕活動を実践してまいりますましたが、コロナの影響は大きすぎて、結果的に活動はほぼ全て流れてしまいました。個人的にも仕事でコロナの影響が大きく、ロータリー活動との両立は大変苦労しました。卓話では 2790 地区国際奉仕委員長の藤本行宣氏と連絡を取り合い、講師としてお招きしロータリーの国際奉仕についてお話を頂く予定でしたが、外部講師の招聘中止や、休会で実施できませんでした。次年度は通常の活動が出来る様に祈るばかりです。

青少年奉仕委員会 委員長 佐々木俊一

担当例会では、11/13に地区青少年奉仕委員長の田村会員に青少年交換についてお話を頂き、イタリアからの交換学生だったフェルディナント君と現地時間の朝5時にテレビ電話で話を聞く例会でした。2回目は5/13に谷田貝会員から技能実習生についてのお話を頂きました。谷田貝会員の会社では積極的に実習生を採用しておられ、これからはインドネシアとバンクーラティッシュが増えるというお話をでした。

4つの活動計画のうち、① RYLAセミナーへの参加として、6/25に開催されますので参加します。②青少年交換プログラムを推進では短期交換留学が実施となります。③青少年の国際交流を通じて、会員の世界平和への思いを醸成は次年度以降にお願いしていくたいと思います。④青少年に関わる団体・

関連組織に支援・協力も実績なしです。

米山奨学委員会

委員 池田 建

当初、ガバナーから一人あたり 15,000 円の寄付をとのお願いがあり、825,000 円を目指していました。5月末時点 195 万円と大幅に上回る事が出来ました。ご協力ありがとうございました。

プロジェクト Y 委員会

委員長 杉 崇

関連委員会にご協力頂き、活動しました。八千代台東小学校3クラス、萱田小学校4クラスでユメセンを実施しました。今回のプロジェクト Y でも地区補助金を頂いております。2022-23 年度では地区補助金の委員長から何度も質問がありました。とても良いプロジェクトなので、財団の補助金を使わずに自分たちのクラブで開催した方がよいのでは? 5年に一度のルールがありますが、それを承知で申請しているのですか? 今回は4回目ですよ。という事でした。21 校全て開催したいという想いでいる事であります、今期についてはこれ以外に自分たちで行う寄付もございます。とお話し、是非財団の補助金を頂きたいとお願いしました。地区の寺島氏や鶴田氏からも連絡がありましたが、結果、2022-23 年度は承認となりました。次年度は9クラス、次次年度はクラス主催で1クラス程度、その翌年度には補助金申請をする予定となりました。

監査

松戸英雄

昨年7月から今年5月までの会計監査は収支、及び状況は適正であると認めます。

~ニコニコ BOX~

¥16,000-

☆委員会活動報告よろしくお願ひします。
江頭・鈴木・中島貞好・佐久間・大中・菊川
日下部・君塚欣哉・君塚桂一・池田・杉山
☆先週休みました。植村・松戸

☆今夕孫達がアメリカから一時帰国します。

楽しみです。齋藤敏夫

☆山口さん誕生日おめでとう。これからも
よろしくお願ひします。安宅・中島貞好

~友愛 BOX~

¥11,000-

☆妻と同じ位綺麗なお花ありがとうございます。江口

☆委員会活動報告よろしくお願ひします。
遠藤・山浦・朝戸・飯生

☆前回欠席しました。三井・石渡

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
6/17	53	48	42	87.5

6月のロータリーレート 1ドル ¥ 127 -